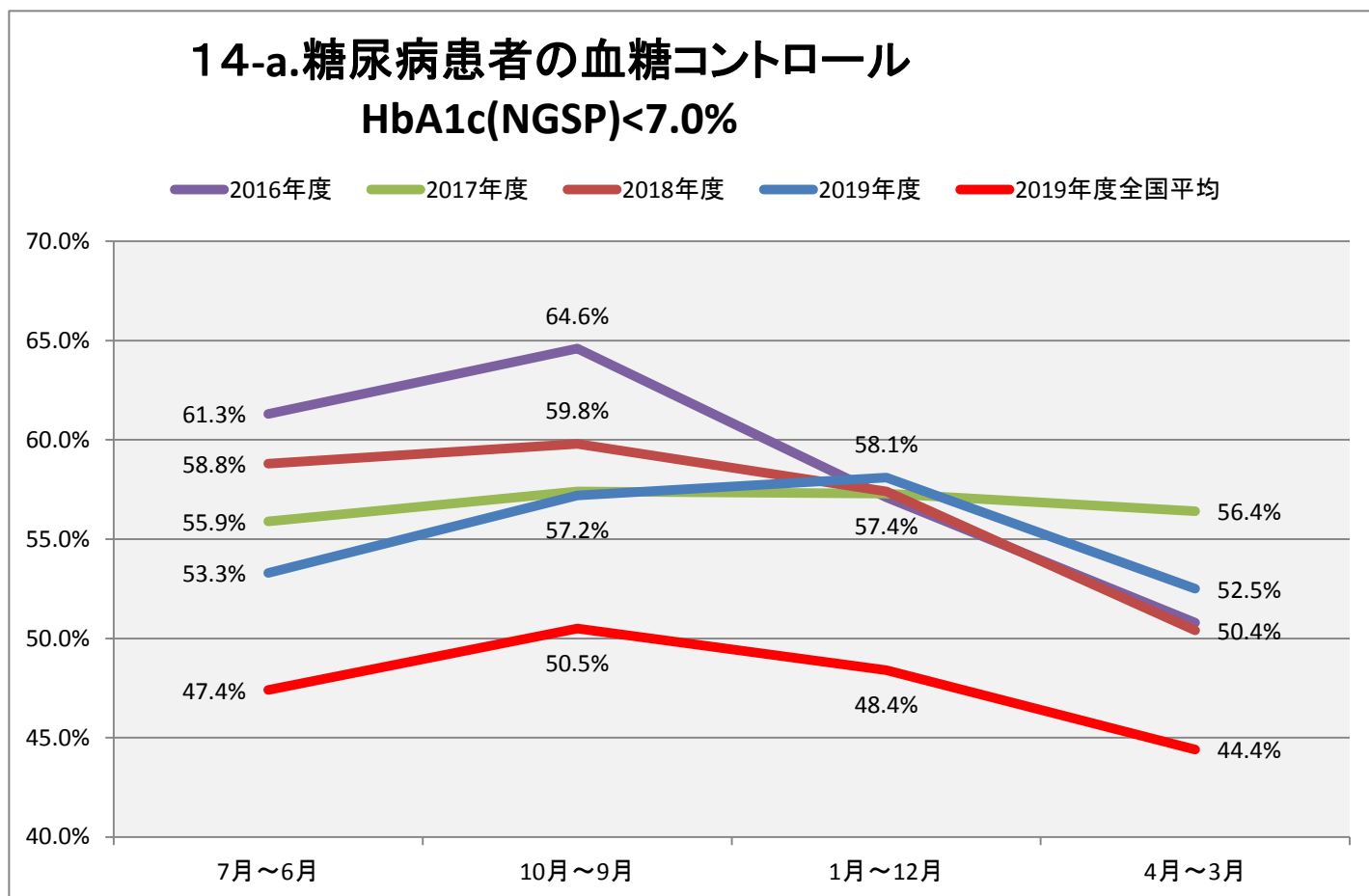


14-a.糖尿病患者の血糖コントロール HbA1c(NGSP)<7.0%

(1) 調査結果



調査期間	7月～6月	10月～9月	1月～12月	4月～3月
2019年度	53.3%	57.2%	58.1%	52.5%
2018年度	58.8%	59.8%	57.4%	50.4%
2017年度	55.9%	57.4%	57.3%	56.4%
2016年度	61.3%	64.6%	57.1%	50.8%
2019年度全国平均	47.4%	50.5%	48.4%	44.4%

(2) 指標の説明

HbA1cは、過去2～3ヶ月間の血糖値のコントロール状態を示す指標です。糖尿病合併症、特に細血管合併症の頻度はHbA1cに比例しており、合併症を予防するためには、HbA1cを7.0%以下に維持することが推奨されています。したがって、HbA1cが7.0%以下にコントロールされている患者さんの割合を調べることは、糖尿病診療の質を判断する指標の1つであると考えられます。

(3) 定義

分子: HbA1c(NGSP)の最終値が7.0%未満の外来患者数
 分母: 糖尿病の薬物治療を施行されている外来患者数